

2024.3.28 (木)
第 35 回例会
(通算3750回)

2023-2024 年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン「地域を愛し、未来を語る ロータリーの輪を広げましょう」

第85代会長 後藤 公貴
副会長 樋口 貴広
幹事 佐藤 貴之
編集責任者 クラブ会報・雑誌委員会

例会日 毎週木曜日 12:30 ~ 13:30 夜間例会 18:00
例会場 釧路センチュリーキャッスルホテル
事務局 釧路市錦町 5-3 ミツ輪ビル 2F
☎ 0154-24-0860 ☎ 0154-24-0411

2023-2024 年度
国際ロータリーテーマ



世界に希望を生み出そう
2023-2024 年度
RI会長 ゴードン R. マッキナリー
第 2500 地区ガバナー
鶴見 誠一郎 (釧路港 RC)

月間テーマ

青少年奉仕月間

本日のプログラム

「座禅例会 (定光寺)」(社会奉仕委員会)

次週例会

講師例会「「地域観光の新たなアプローチについて」」(プログラム委員会)

- ロータリーソング：それこそロータリー
- ソングリーダー：田向 隆之君
- 会員数 103 名
- ビジター
- ゲスト

会長の時間

後藤 公貴会長



皆さま、こんにちは。本日、本例会の趣旨をご理解いただきまして会場を快くご提供いただきました大道住職にはメンバーを代表して心より感謝とお礼を申し上げます。ありがとうございます。

実は、私は 2008 年に某青年団体の一員としてこの会場で一度座禅を体験させていただいたことがあります。15 年くらい前のこととなります。その際は、心が洗われた気持ちになったことを思い出しております。

今日、お集まりいただいている皆さまも、日常を何かと忙しく、公私ともに走り回っている方ばかりかと思えますけれども、本日は日ごろの自分を少し置いて、座禅の体験をとおしながら今までのことを振り返り、若しくは、これからの未来の夢に向けてのポジティブな想いをはせる、そんな有意義な時間にしていただければと思っています。

本日は、皆さまと一緒に帰りにはすがすがしい思いで、これからのお仕事・地域での取り組みに更なる活力が増すような時間になればいいと思っています。ごろ、なかなか

味わえない体験ですので、じっくりとこの時間をかみしめてまいりましょう。

本日より、どうぞよろしくお申し上げます。

■ 本日のプログラム ■

「座禅例会 (定光寺)」

ご挨拶 定光寺 大道 光肇 住職



いらっしゃい。この度はよくいらっしゃいました。

定光寺は、今年でちょうど開教 140 周年になります。私は 7 代目でございます。

父もロータリアンで過ごしましたので、二代にわたってお世話になっております。

限られた時間ですので、これから若い坊さんが皆さまに座禅堂へご案内させていただきます。これも作法がありまして大変ですが、どうぞ若い坊さんの指示に従って、短い時間でございますけれども座禅を実践していただきたいと思っております。その中で、私も少しお話をさせていただきたいと思っております。

どうぞ最後までよろしくお申し上げいたします。以上です。

(会場移動)

謝辞 後藤 公貴会長

改めまして、貴重なお時間を作っていただきました大道住職に心より感謝を申し上げます。

座禅堂の中での住職のお話の中で、「座禅で一番大切なことは姿勢です。そして、座禅の最中で心無にすることが大切です」というお言葉を頂戴いたしました。

これは私の解釈ですが、何事にも正しい姿勢で取り組む、立ち向かう。そして、心無にする。すなわち、心を素直にして何事も受け入れる、受け止める、とい

うように私自身は解釈をさせていただきました。

本日、ご参加いただきました皆さまも、それぞれ十人十色で、いろいろな想いをされたと思っています。ぜひ、本日ただいまから、この貴重な体験を基に正しい姿勢で、心無にして心おだやかに、きょう参加した全ての方がおだやかに生活していただくことを、この日のスタートとさせていただきたく存じます。

改めて、本日貴重な機会を与えてくださいました大道住職、そして定光寺の皆さまに心より感謝を申し上げます。私からのお礼とさせていただきます。本日は本当にありがとうございました。

